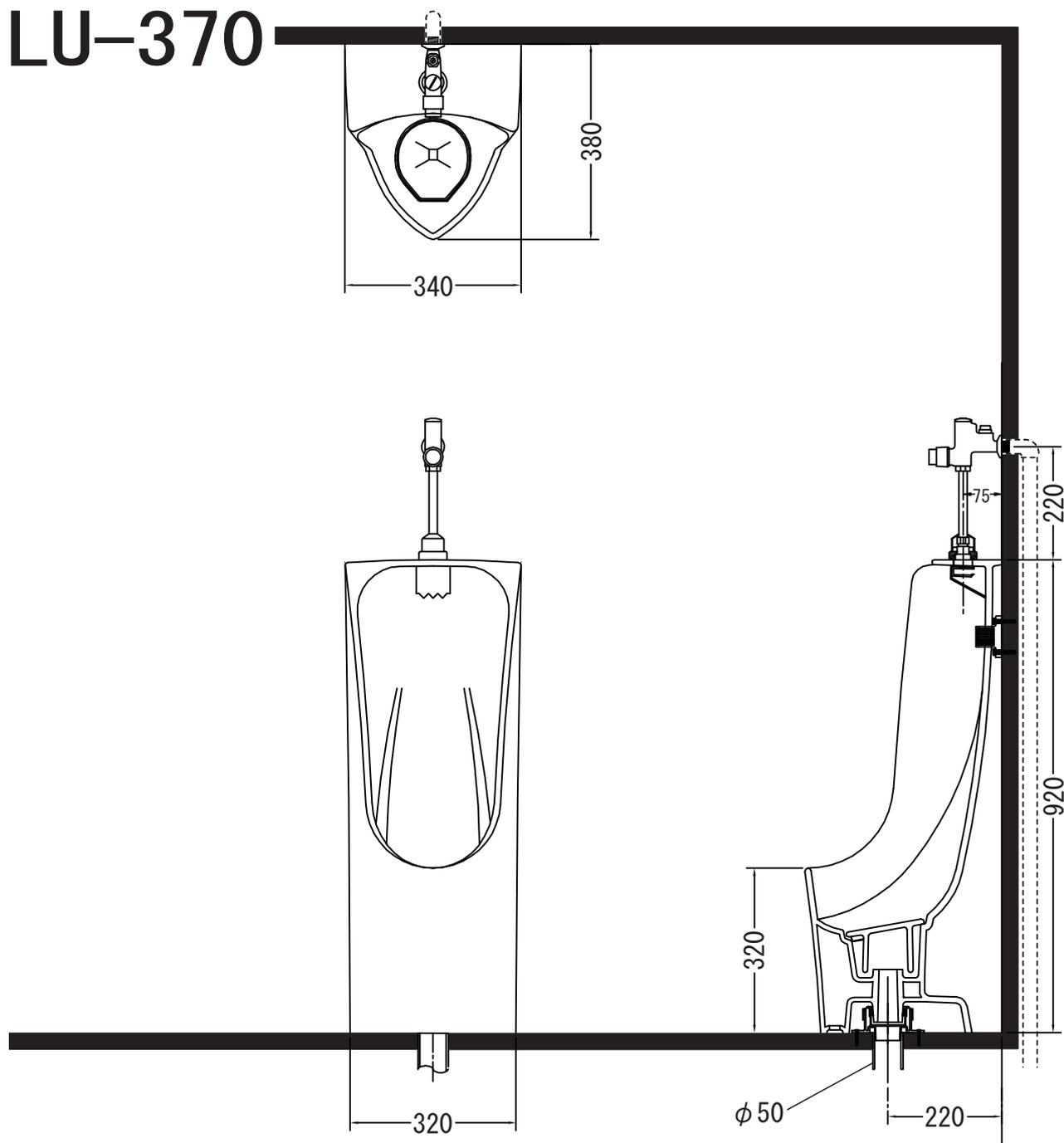


LU-370



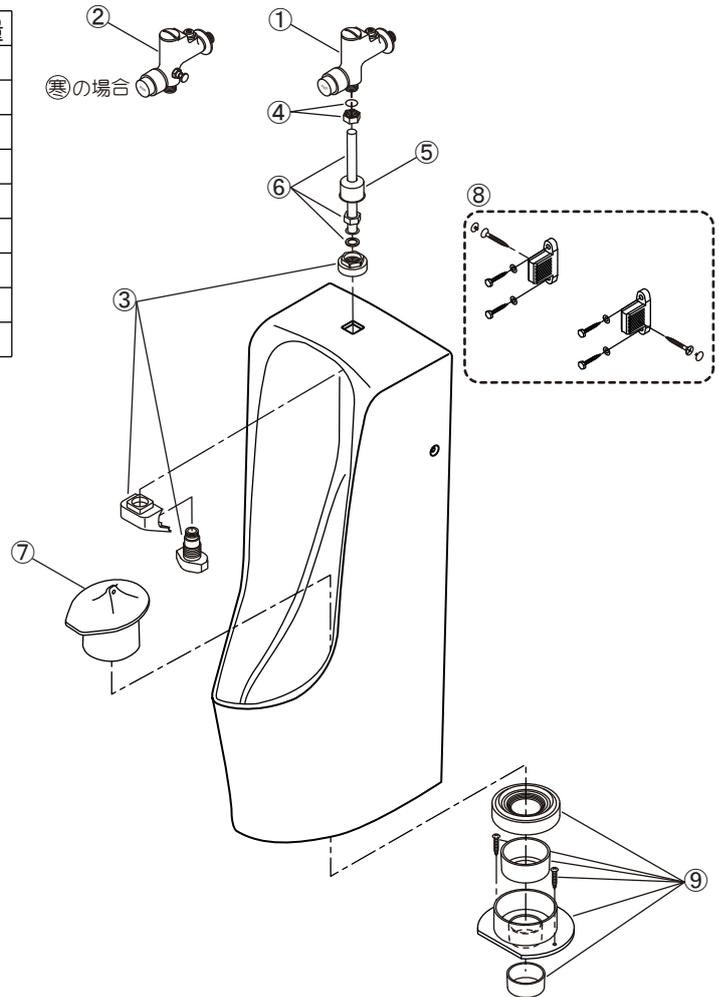
注意事項

- 水圧0.15MPa以下、0.74MPa以上のところには設置しないでください。
- 水道配管および給水器具は、しっかりと固定すること。
- 洗浄管を接続する前に配管内のゴミ抜きを必ず行ってください。これを怠りますと、止水不良の原因となります。取り付け当初に配管ゴミを出し切ってしまうと、以後止水不良の原因となるようなゴミはほとんど出ません。

注意：

器具取付前に、配管内のゴミ及び切りカスは、完全に取り去ってから接続してください。

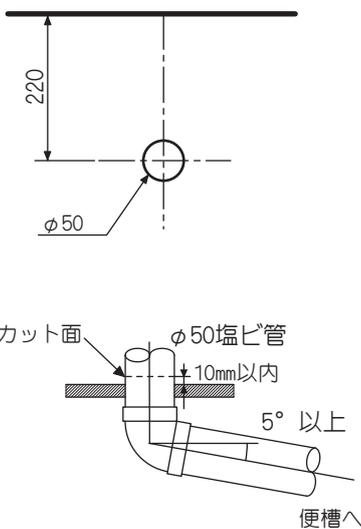
No.	部品番号	部品名	数量
1	AZ-03721	エアフラッシュ	1
2	AZ-03743	寒エアフラッシュ	1
3	AY-15365	370用噴射ノズルセット	1
4	DY-15352	φ13上洗浄管袋ナットセット	1
5	DY-15354	160用化粧カバー	1
6	DY-15351	150用洗浄管セット	1
7	DY-15116	370用サナ	1
8	DY-15601	370用固定部材セット	1
9	DY-15611	370用排水ジョイントセット	1



3

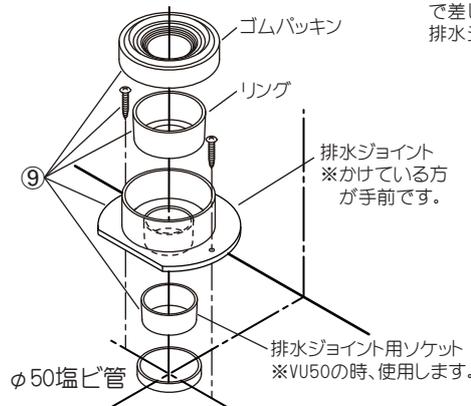
床穴寸法図・排水ジョイント・固定部材の取付

床穴寸法図



塩ビ管は、必ず床面より10mm以内でカットしてください。

排水ジョイントの取付



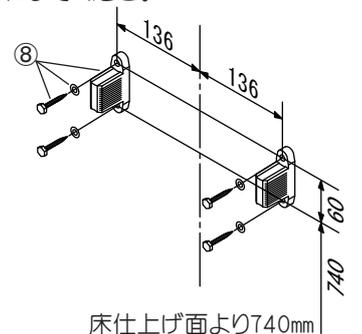
- ①床面に排水ジョイント用タッピンねじの下穴をあけます。
- ②φ50塩ビ管と排水ジョイント及び排水ジョイント用ソケットを塩ビ用接着剤で接着します。
※VP50の時、排水ジョイント用ソケットは必要ありません。

●排水ジョイントは出荷時には取り付けられています。外れた場合は下記の通りに組付けてください。
※右図のようにリングをゴムパッキンに奥まで差し込んでから、ゴムパッキンを奥まで排水ジョイントに差し込んでください。



固定部材の取付

床仕上げ面より740mmの高さで左右136mmの位置に固定部材の下側の穴に合わせて、固定部材1個につき、固定部材用木ねじと平座金で上下2箇所固定してください。
※2個の固定部材が水平になるようにしてください。



4

本体取付

注意：取り付ける前に排水口と排水ジョイントに取り付いているゴムパッキンの周りにゴミがないか確認してください。

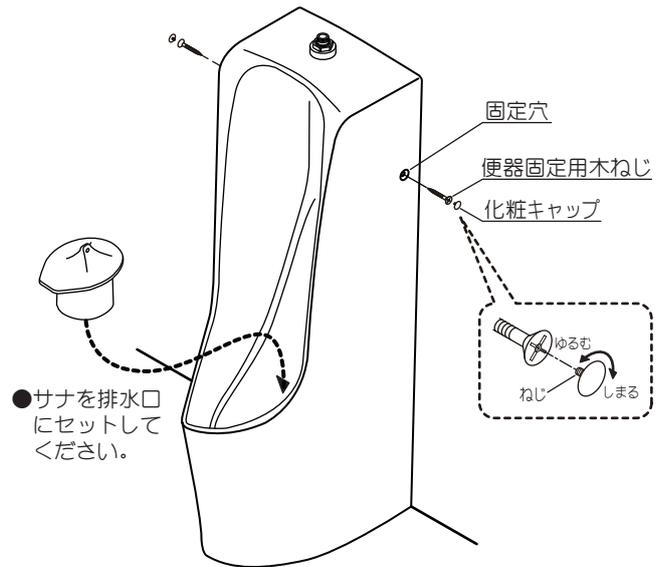
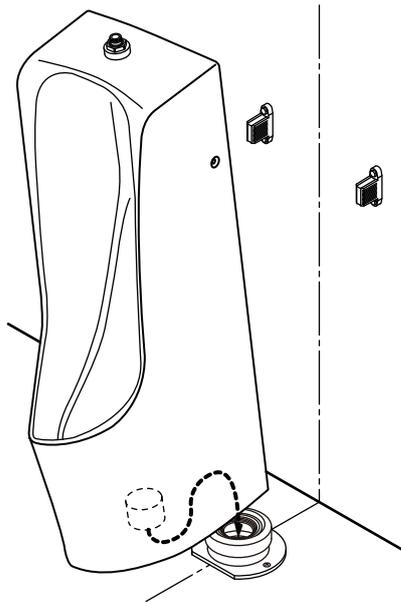
1. 本体の取付

排水ジョイントが小便器中央にくるようにして手前から小便器をかぶせ、床とのガタがなくなっていることを確認します。

2. 小便器の固定

小便器の左右にある固定穴に便器固定用木ねじを通して小便器を固定し、化粧キャップを取付ます。

※木ねじの締め付けは小便器が左右に傾かないように左右均一に締め付けます。
※木ねじの締め付けは手締めで行ってください。



5

給水器具取付

1. 器具取付前に

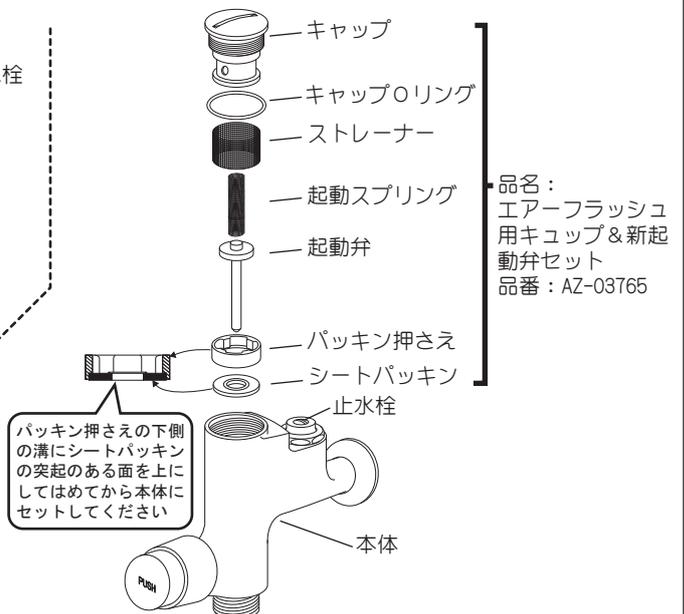
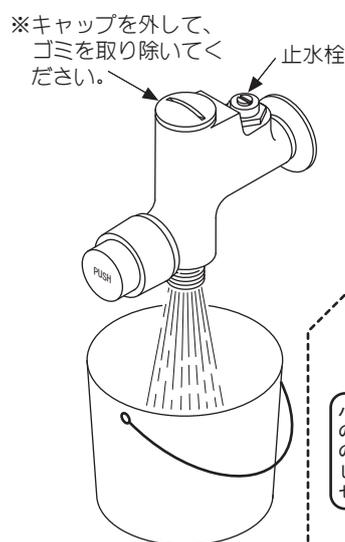
配管内部のゴミ及び切りカスは、完全に取って去ってから接続してください。

2. 器具取付時に

13mm給水ソケットと器具の接続の際、シールテープまたはシーリング剤等が内部にはみ出さないように十分に注意してください。

3. 器具取付後に

右図のように、バケツに2~3杯、水を勢いよく流してください。これを繰り返すと、止水不良の原因となりますので必ず実行してください。その後、エアフラッシュのストレーナーを外し、内部を水洗いしてください。

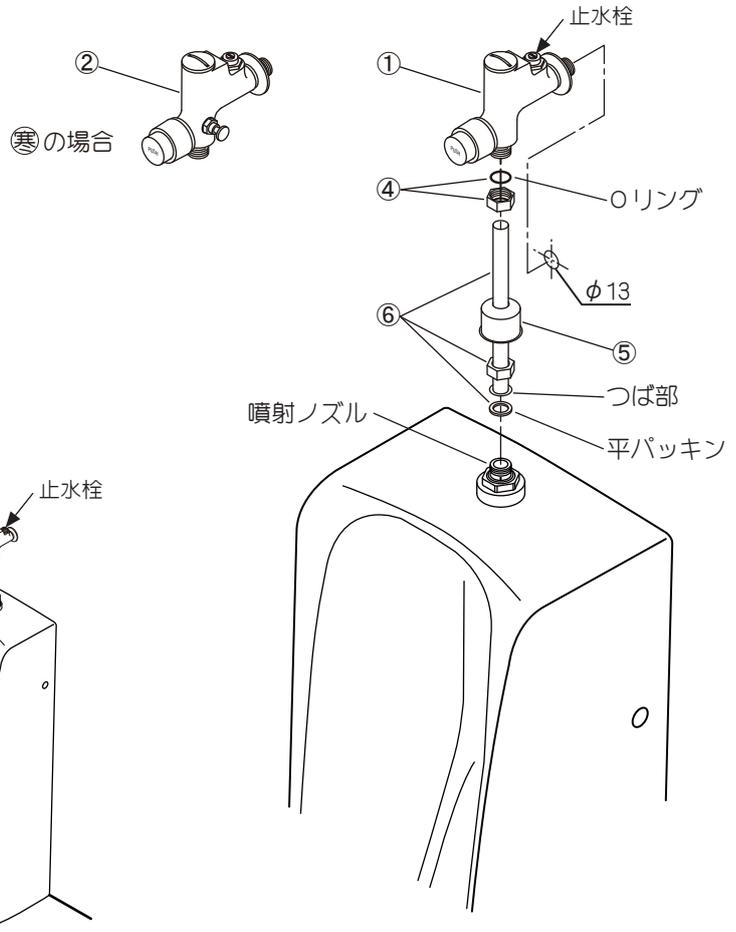


6

給水器具取付・水量調整

1. 給水器具取付

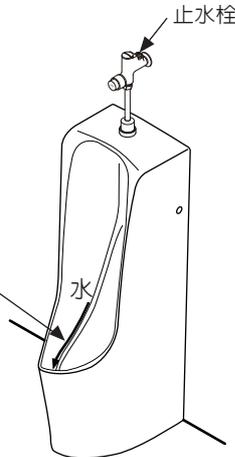
- (1) エアーフラッシュの給水側にシールテープを巻き、垂直になるように取り付けます。
※保温ヒーター付きの場合、取り付けてください。
- (2) 洗浄管のつばがある方が噴射ノズル側です。
洗浄管とエアーフラッシュの接続は、現物合わせにて差込代 8~10mm 残して、切断します。
※洗浄管の差込代が少ない場合は、漏水する場合があります。
※つばのある方は、噴射ノズル側ですので切断しないでください。
- (3) エアーフラッシュ側は、袋ナットに Oリング、噴射ノズル側は袋ナットと平パッキンを入れて、それぞれの袋ナットを締め付けてください。



2. 水量調整

- エアーフラッシュの止水栓で調整します。
- 洗浄水の勢いが強く便器から飛び出す場合、止水栓を閉めて調整してください。
 - 洗浄水の勢いがなく便器全体に流れない場合、止水栓を開いて調整してください。

※洗浄水が棚の先端まで十分にまわるように調整してください。



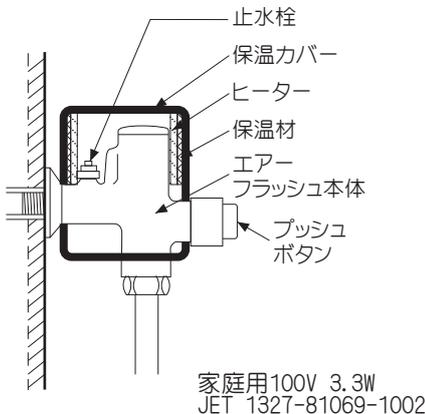
3. 漏水確認

- エアーフラッシュの押しボタンを押して数回洗浄し、各接続部に漏水が無いことを確認します。

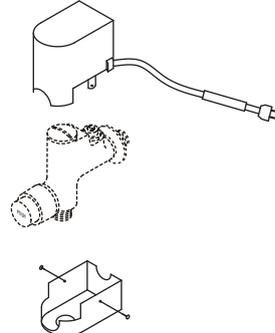
7

防寒型・凍結防止対策

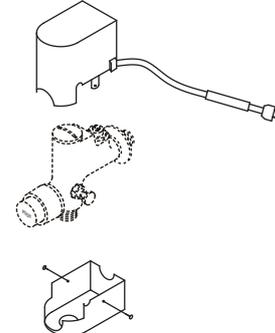
- 室温が 5℃ 以下にならないとヒーターの電源が入りません。室温が 17℃ 以上になると自動的に電源が切れます。
- このヒーターは室温が -5℃ まで耐えられます。-5℃ 以下になるような場合は、凍結防止対策を行ってください。
- 長期不在する場合は、電源プラグを抜いてください。凍結時期の場合は、凍結防止対策を行ってください。



品番: AZ-12321
品名: エアーフラッシュ用保温ヒーター



品番: AZ-12322
品名: 寒冷地用エアーフラッシュ用保温ヒーター



● 付属品は、改良のため変更する場合があります。

ロンシール機器株式会社

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-6・東邦センタービル2F
☎ 03(3862)9825 FAX03(3862)9810

ホームページアドレス <http://www.lonsealkiki.co.jp/>

札幌営業所 〒060-0063 札幌市中央区南3条西12丁目325-2番地・キャピタルビル204号 ☎ 011(272)1013(代)
仙台駐在所 〒984-0037 仙台市若林区蒲町字東29-1・ホワイトキャッスル蒲町ビルA-105 ☎ 022(294)1120(代)
東京営業所 〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-6・東邦センタービル2F ☎ 03(3862)9817(代)
大阪営業所 〒532-0002 大阪市淀川区東三国4-1-5-12・シオザキビル2F ☎ 06(6397)6502(代)
福岡営業所 〒815-0041 福岡市南区野間1-1-19・高宮駅前ビル501 ☎ 092(552)1322(代)

● 付属品は、改良のため変更する場合があります。